

令和7年(2025年)8月19日

報道関係 各位

真庭市教育委員会

戦後80年図書館連続講座 「食べる」から考える、豊かさとは?
第2回

食で読み解く真庭の歴史 — 日常と飢饉・戦争 —

日時▶ 令和7年9月15日(月) 午後2時~4時

場所▶ 真庭市立中央図書館

「飢え」から高度成長を経て「飽食」に。やがて「個食」「孤食」に。そして令和のコメ不足。私たちは、誰と何を食べてここまで生きてきたのでしょうか。「食べる」をキーワードに、日本の近代、そして戦後80年をふりかえります。暮らしの豊かさとはなんのでしょうか。図書館で、一緒に考える3回連続講座と関連企画を開催します。第2回目は、真庭の食生活をふりかえります。

つきましては、ぜひとも取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.日時 令和7年9月15日(月) 午後2時~4時

2.場所 真庭市立中央図書館(真庭市勝山53-1)

3.内容 講演「食で読み解く真庭の歴史—日常と飢饉・戦争—」

4.講師 前原茂雄さん(歴史学者・蒜山郷土博物館長)

5.定員 30人(先着順)

6.申込み 中央図書館へ来館、電話、申込みフォームから

詳しくは、添付のチラシをご覧ください。

お問い合わせ先▶

真庭市立中央図書館(担当:西川、上杉)

TEL0867-44-2012 FAX0867-44-2020



食で読み解く真庭の歴史

—日常と飢饉・戦争—



ヒルゼンバイカモのおひたし



こけら寿司

日時: **9月15日** (月・祝) 14時～16時

場所: 中央図書館 映像シアター

講師: **前原茂雄さん** (歴史学者・蒜山郷土博物館長)

真庭の食生活には、どのような特徴があり、どのように変化してきたのでしょうか。食をめぐる社会の変化や真庭ならではの地域的特質を、歴史学者の前原さんに語っていただきます。



1970年、岡山県加茂町(現・津山市)生まれ。九州大学大学院博士後期課程単位取得退学、日本学術振興会特別研究員、九州大学学術研究員を経て、2014年より真庭市蒜山郷土博物館館長。真庭市蒜山ミュージアム館長、鳥取短期大学非常勤講師、東京大学共同研究員を兼務。文献と現地調査に基づく日本中世の村落景観や構造の復元的研究を専門とする。美作地域の伝統芸能・工芸についても研究を深めている。著書に『美作国布施社領の研究』『蒜山・大宮踊の世界』『よみがえる蒜山の原風景』など。編著書に『新修津山市史資料編 古代・中世』など。

定員 30人 参加費 無料

申込方法 中央図書館へ来館、電話またはフォームでお申し込みください →
問い合わせ先 中央図書館 0867-44-2012



第3回

映画『水になった村』上映会&トーク



日時 **10月25日** (土) 13時～16時 場所 湯原図書館

講師 **大西暢夫さん** (写真家・映画監督)

山菜採り、トチ餅作り…ダムの底に沈む廃村に舞い戻ってきた老人たちが教えてくれた変わらない山の生活の工夫と知恵。監督の大西さんをお迎えし、豊かさとは何かをあらためて考えます。写真展も同時開催。

